

Electric Power-Related Business 電力周辺関連事業

事業の概要と特徴

電力周辺関連事業は、電気事業の円滑かつ効率的な遂行をサポートする事業を展開しており、具体的には電力設備の設計・施工・点検保守や、石炭の輸入など、発電所や送・変電

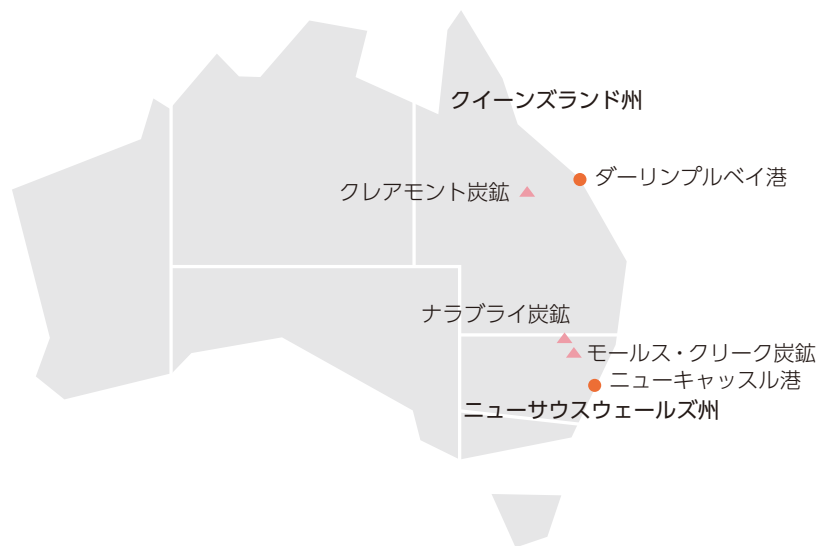
設備の運営に必要な周辺事業を実施しています。国内卸電気事業の電力設備の保守については、J-POWERと子会社が一体となって行っています。

石炭調達

J-POWERは、主に豪州やインドネシアから石炭を輸入しています。そのうち豪州では子会社を通じて3つの炭鉱プロジェクトの権益を保有しています。

世界の石炭需給は、中国・インドをはじめとする新興国の需要やLNGなどの石炭以外のエネルギー資源動向、その他

地政学的要因などによって大きく変動します。こうした中において、J-POWERは火力発電用燃料としての石炭を長期安定調達すべく、炭鉱権益など上流部分へ関与するとともに、多様な調達ソースを確保しています。



炭鉱プロジェクト (2018年4月末現在)

炭鉱名	所在地	積出港	2017年生産量*1	当社取得権益*2	出炭開始年
クリアモント	クイーンズランド州	ダーリンプルベイ港	1,137万t	15%	2010年
ナラブライ	ニューサウスウェールズ州	ニューキャッスル港	664万t	7.5%	2012年
モールス・クリーク	ニューサウスウェールズ州	ニューキャッスル港	922万t (約1,070万t/年)	10%	2014年

*1 ()内の生産規模は今後想定されるピーク生産量を記載しています。
*2 子会社であるJ-POWERオーストラリア社を通じて出資しています。